（2020 年 5 月改定）

「産婦人科の実際」投稿規定

■投稿論文

- 産婦人科に関連する領域の内容で，実地臨床に沿った論文に限ります。
- 他誌へ投稿中の論文は御遠慮ください。

■論文の採否について

- 論文は編集委員会にて査読のうえ，採否決定されます。
- 編集方針に従って，原稿の加筆・削除・改稿をお願いすることがあります。
- 採否の結果はご通知いたします。
- 掲載料は原則として無料です。

■論文の種類と文字数（図表含）

- 論文の種類と文字数の目安は以下の通りです。
  今日の話題：8,000 字　綜説：8,000 字　原著：8,000 字
  診療：8,000 字　臨床経験：8,000 字　症例：6,000 字
- 論文の掲載欄は編集委員会で最終決定いたします。

■論文の書き方

- 原稿は平仮名まじりの口語体，新仮名づかいの横書きとしてください。
- 原稿は一般的なアプリケーションで作成し，A4 判のプリントアウト 1 部と，CD-R などのメディアに記録したデジタルデータを同封してください。
- 原稿には表紙をつけ，下記を明記してください。
  1．論文タイトル
  2．希望掲載欄
  3．執筆者名（9 名以内）とその読み仮名
  4．執筆者の所属と肩書
  5．校正者名（住所，番号，E-mail アドレスなど）
- 原稿には 250 字以内の要旨をつけてください。
- 記述の順序は，要旨・はじめに・方法・成績・考察・おわりに・文献・図表（写真）としてください。
- 度量衡の単位は cgs 単位を用い，数字は算用数字を用いてください。
- 英語のつづりは米国式（例：estrogen，gynecology）で外国の人名，地名は原語のままで記載してください。

■文献について

- 文献引用は，論文に直接関係あるもの 20 編以内にとどめ，末尾に一括して引用した順に掲げてください。
- 著者名は筆頭者のみとし，2 人目からは“ほか”または“et al”としてください。
- 論文の表題を必ず入れ，次のように記載してください（本文中では引用部位の右肩に文献番号[1) 2)]を必ず付けてください）。

1）進　純郎ほか：一絨毛膜性双胎の問題点．産婦の実際 42：203-210，1993
2）星　和彦ほか：男性不妊，産婦人科学書 I（編：森崇英ほか），p508-520，金原出版，1994
3）Gilstrap LC et al：The transfer of the nucleoside analog ganciclovir across the perfused human placenta. Am J Obstet Gynecol 170：967-973, 1994
4）Nicolaides KH et al：Ultrasonographically detectable marker of fetal chromosomal defects（ed：Neilson JP et al）. p41-82, Oxford University Press, 1993

■図表について

- 図（写真を含む）や表は本文中に挿入せず，必ず 1 枚ずつ別紙に添付してください。
- 図表には必ずタイトルを付けてください。
- 図表の挿入される位置を原稿に明記してください。
- 図表を引用の際は，出典を必ず明記してください。
- 他誌掲載の英語の図表を引用する場合は，可能な限り日本語にしてください。
- 他誌より図表を転載する場合は，出版元の許諾を得てください。

■校正について

- 著者校正は 1 回とします。校正に際しては文章の大幅な書き換え，追加などはご遠慮ください。

■贈呈誌等について

- 論文筆頭者に掲載誌を 1 部ならびに掲載論文の著者閲覧用 PDF を贈呈いたします。別刷の無料贈呈はいたしません。

■著作権について

- 本誌に掲載する著作物の複製権，翻訳・翻案権，上映権，譲渡権，公衆送信権（送信可能化権を含む），貸与権，二次的著作物への利用に関する原著作者の権利は，金原出版（株）に譲渡されたものとし，これら諸権利の許諾は金原出版（株）が行います。

■原稿送付先・お問い合わせ

〒 113-0034 東京都文京区湯島 2-31-14
金原出版（株）雑誌部
「産婦人科の実際」編集室
TEL03-3811-7165・FAX03-3813-0288
E-mail：sanpu@kanehara-shuppan.co.jp



2026/11/11 09:05:34